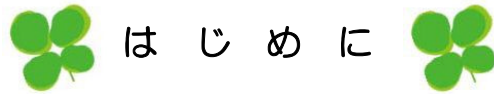


大分県災害ボランティアセンター 設置・運営マニュアル



平成25年3月
大分県



はじめに

平成24年7月に発生した九州北部豪雨災害は、中津市、日田市、竹田市を中心に県内各地に大きな被害をもたらしました。

その災害復旧のため、県内外から約1万人のボランティアの方々が駆けつけてくださり、炎天下の中、畳の運び出しや、泥出し作業などにご参加いただきました。おかげさまで、復旧が早く進み、また多くの被災者がその活動に勇気づけられました。ボランティアの皆様方には心から感謝申し上げます。

今回の災害では、被災市社会福祉協議会を中心とした災害ボランティアセンターが大分県内に初めて設置されましたが、多くのボランティアの方々にご利用いただき、一定の評価をいただきました。

しかしながら、「災害ボランティアセンターの設置場所がなかなか決まらなかった。」「ニーズとボランティアのマッチングに時間がかかった」など、多くの課題も浮き彫りとなりました。

このマニュアルは、被災者やボランティアの方々、今回災害ボランティアセンターの運営に携わったスタッフへのアンケートを通じての声を可能な限り反映させた大分県の標準マニュアルです。

このマニュアルが大規模災害時に被災された方々を一刻も早くそれまでの生活に近づけるための支援に活用され、また、そのような支援活動に備えるための日常からの顔の見える関係づくりや、災害ボランティアセンターの適切な運営方法などについて考えるきっかけとなるとともに、市町村の個別マニュアル作成の一助となることを願っています。

平成25年3月

大分県生活環境部 県民生活・男女共同参画課長



発行：大分県
製作受託：社会福祉法人
大分県社会福祉協議会